

まちの課題をワクワクに変える

山台まちづくり若者ラボ

2023
メンバー募集
参加費無料
定員40名程度



「やってみたい」をやってみる半年間!

皆さんが【まちの特派員】となり、ワークショップやフィールドワークを通じて、「仙台」の魅力的なモノやコトを自由に取材し、自分たちの活動内容を報告します。

第1回

ワークショップ
(テーマ決め)

7月1日(土)

◎ 13:00～16:30

第2回

ワークショップ
(話し合い)

8月4日(金)

◎ 19:00～21:00

第3回

ワークショップ
(活動状況共有)

9月15日(金)

◎ 19:00～21:00

アクション
期間

アクション
報告会

12月1日(金)

◎ 19:00～21:00

第4回

ワークショップ
(振り返りとこれから)

1月12日(金)

◎ 19:00～21:00

- 参加者をいくつかのグループ(5～7名程度)に分け、グループごとに活動します。
- ワークショップでは、グループで話し合って活動テーマ(まちの課題)を決め、まちに出て活動する際の行き先を決めたり、講演を聞いたり、報告会に向けた準備をします。
- フィールドワークは、各ワークショップの間にグループごとに実施します。

第1回ワークショップの流れ

「仙台まちづくり若者ラボ」についての説明のあと、グループに分かれ、メンター(指導・相談役)を交えたコミュニケーションの時間を設けます。当日はゲストスピーカーの奥口氏をお招きし、まちづくりの考え方について理解を深めます。

13:00～ 市長挨拶

13:10～ 若者ラボの説明

13:20～ ゲストスピーカー講演

14:00～ アイスブレイク

15:00～ グループワーク

ゲストスピーカー 奥口 文結氏

2013年、株式会社エフエム仙台入社。ラジオパーソナリティとして番組制作に携わるほか、番組のウェブ・広報、イベント企画・運営に携わる。2019年フリーランスに。宮城を拠点に、ファシリテーターやMCのほか、もの・ことのブランディングデザインを手掛ける「FOLK GLOCALWORKS」を主宰。



参加対象
(申込必要)

- 仙台市に居住または通勤・通学する18歳からおおむね30歳までの方
 - 仙台のまちづくりに興味のある方 ●何か新しいことを始めたい方
- 2022年度は、18歳から34歳までの学生や社会人(過去最多42人)が参加

募集期間 令和5年6月1日～6月25日まで

参加申込は
こちら



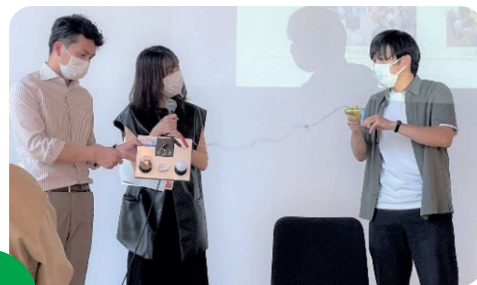
会場

●第1回ワークショップ
青葉山公園 仙臺緑彩館 交流体験ホール 〒980-0863 仙台市青葉区川内追廻無番地

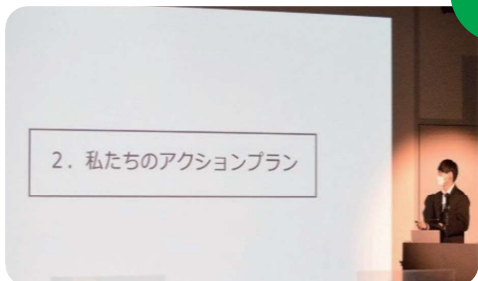
●第2・3・4回ワークショップ/アクション報告会
市内会場

「もっと知りたい」「初めてでちょっと…」と感じた方は裏面へ ▶▶▶

「仙台」のすてきな魅力と一緒に見つけに行きませんか？



2022年度の様子



たとえば・・・昨年度は「花や緑をコミュニケーションツールに」「定禅寺通で読書体験を」など、6つのまちづくりアイデアが生まれました

2022年度参加者からのメッセージ

- 迷ったら参加した方が良いです！こんなに貴重な経験なかなか出来ないと思います！（大学生）
- ドキドキでしたが、同世代のいろんな職種の人と出会えてとても楽しかったので、ぜひ参加してみてくださいー！（社会人）
- 仙台市を一緒に盛り上げていきましょう！気軽に参加してみてくださいー！（大学生）
- 「こんなこと仙台でできたら、あったらいいな」という率直な想いを話してみませんか。（社会人）

よくあるご質問

Q. 楽しそうではあるけど、どんなことをやるのか活動のイメージができない…

- A. 活動の様子は、仙台市公式動画チャンネル「せんだいTube」に動画を公開していますのでご覧ください。
また、SNS（Teamマチカツ!）や、仙台市HPでも情報を発信しています。

Q. 自分が参加しても大丈夫かな…?初めて会う人とうまくやれるか不安…

- A. 第1回ワークショップでは、これから活動する参加者と打ち解けるための時間があります。
また、活動するグループには、同年代の若手社会人がメンター（指導・相談役）となって一緒に活動を行いますので初めて参加する方でも安心です！

○ せんだいTube



YouTube



○ SNS「Teamマチカツ!【仙台市】」



Twitter



Instagram



Facebook



※応募者多数の場合は、抽選となります。※フィールドワークの参加に要する交通費を支給します。（ワークショップ会場までの交通費は自己負担となります。）